

みどり 緑のかけはし

〈第23号〉

〒980-0845
仙台市青葉区荒巻
字青葉 468-1
東北大学 大学院
農学研究科・農学部
国際交流委員会
No.23 March 2023

International Communication for Division of Agriculture (ICDA)



しんがた きょうせい 「新型コロナウイルスとの共生」



こくさいこうりゅういんかい いんちよう しらかわ ひとし
国際交流委員会 委員長 白川 仁

こくさいこうりゅういんかい いんちよう えいようがくぶんや しらかわひとし こくさいこうりゅういんかい りゅうがくせい みな ほんがく
国際交流委員会委員長の栄養学分野の白川仁です。国際交流委員会は留学生の皆さんの本学での
せいかつ てだす おこな のうがくけんきゅうか のうがくぶ いんかい さくねん がつ いんちよう つと
生活の手助けを行っている農学研究科・農学部にある委員会です。昨年の4月から委員長を務めており、
りゅうがくせい みな いろいろ ぼめん おこな おも
留学生の皆さんのサポートを色々な場面で行ってゆければと思っております。よろしくお願ひいたします。

ねんまえ しんがた せかいで きまん せいげん う
3年前からの新型コロナウイルスの世界的な蔓延で、多くの行動が制限を受けてきました。この間、
にほんこくない りゅうがくせい ぼこく いちじきこく ができなかつたり、また本学への留学を希望して
いても、なかなか日本へ入国することができず、入学が1年、2年遅れた方もいるのではと思います。
のうがくけんきゅうか だいがくにゆうし おこな りゅうがくきぼう がくせい もんこ ひら たいおう
農学研究科ではオンラインの大学院入試を行うなどして、留学希望の学生さんに門戸を開く対応を
おこな けっか こんねんど おお しんにゆうせい りゅうがくせい わか
行ってきました。その結果、今年度は多くの新入生の留学生を迎えることができました。

なが つづ してきた しんがた たいおう がこの がつ おお か きせつせい
長く続けてきた新型コロナウイルスへの対応がこの5月から大きく変わります。季節性のインフルエンザ
おな あつか しんがた ひが い な こういしよう
と同じ扱いとなります。しかし、新型コロナウイルスによる被害は無くなったわけではなく、後遺症の
もんだい かんせんしよう こと はっしよう しく みかいめい
問題など、インフルエンザ感染症とは異なる場所があるところがあり、その発症の仕組みなどは、未解明の
ほんとう あんしん す じょうきよう さき ちゅうい せいかつ
ままです。本当に安心して過ごせる状況は、まだまだ先となります。しばらくは、注意をしながら生活
ひつよう ひつよう じだい わざわ てん ふく いちど
する必要がありますが、ウイズコロナの時代を「災い転じて福となす」として、100年に一度となるこの
へんかく きかい のが きちよう とうほくだいがく せいかつ ぜ ひ じゅうじつ がくせいせいかつ おく
変革の機会を逃さず、貴重な東北大学での生活を是非ともエンジョイして、充実した学生生活を送れる
いの
ことを祈っております。

留学生紹介

昨年4月・10月に新たに33名が留学生としていらっしゃいましたのでご紹介します。

事項

1. 国籍
2. 在籍課程 (2023年3月現在)
3. 所属分野
4. 研究テーマ
5. 出身校
7. 趣味・特技
8. 自己紹介

銭 燁彬 (QIAN, Yebin)

1. 中華人民共和国
2. 学部1年生
3. -
4. -
5. Tangqiao High School
6. ANIME, Ballroom dancing & Language Learning
7. 中国江蘇省出身の銭燁彬です。今、競技ダンス部という部活に所属しているので、もしダンスに興味があれば、ぜひ話しかけてください。学部留学生が少ないので、留学生の友達をもっとほしいです。性格は少し大雑把だけど、大胆なところが取り柄だと思います。

ら お わ ら ぼ ん な た な と LAOWORAPONG, Nattanat

1. タイ王国
2. 学部1年生 (FGL)
3. 国際海洋生物科学コース (AMB)
4. -
5. Anglo Singapore International School
6. Special skills: Mental Calculations
Hobbies: Play games, build model kits, and watching animal documentary videos
Interests: Learning more about animals, and helping other people
7. I was born in November 26th, 2004 and I plan to be a researcher mainly relating to deep sea creatures, sharks or sea mammals. I am looking forward to this course to help pursue my goals and help in the research field.

ちやう るんちゆ 张 润初 (ZHANG, Runchu)

1. 中華人民共和国
2. 学部1年生 (FGL)
3. 国際海洋生物科学コース (AMB)
4. -
5. Dalian Ealing international school
6. Dubbing, Swimming & Watching Anime
7. I'm ZHANG RUNCHU from Dalian, China. Japanese culture is just like a magnitude being so attractive. And also marine is the most amazing place all over the world. It stimulate people's curiosity. So I come here.

は り そ ん と ま す じょ さ ふ け ね す HARRISON, Thomas Joseph Kenneth

1. 英国
2. 学部1年生 (FGL)
3. 国際海洋生物科学コース (AMB)
4. -
5. d'Overbroeck's
6. Fishkeeping, Diving & Interested in watching the premier league
7. Hey, I'm Tom, I'm from the UK, and I've come to Sendai to study marine biology because of Japan's huge culture of seafood and seafood management. In the UK, I worked in fishkeeping businesses, but I feel that learning in Sendai will be a great opportunity to understand even more!

あ り さ よ し だ ベロッチェ 有佐 吉田 (BELOTTI, Alisa Yoshida)

1. アメリカ合衆国/日本
2. 学部1年生 (FGL)
3. 国際海洋生物科学コース (AMB)
4. -
5. Concord-Carlisle Regional High School
6. I am a classically trained piano and clarinet player. I enjoy drawing animals and fictional characters. I relax by playing online games and watching anime.
7. Hi! I am Alisa, an American who loves Japanese culture. Environmental sciences and sustainability are deep interests of mine, thus I am overjoyed to join the AMB program at Tohoku University. I am looking forward to developing my knowledge with a team of like-minded, motivated students from different life backgrounds.

ま あ く す し ど に い MARCKS, Sydney

1. アメリカ合衆国
2. 博士課程後期1年
3. 水産資源生態学
4. Early Life History of Stone Flounder, Marbled Flounder, and Japanese Sea Bass
5. The University of Tokyo
6. Watching Hockey (Go Bruins!), Skiing & Cooking
7. Hello everyone! I'm new to Tohoku University, but I've been living in Japan for eight years now. I just graduated from my masters at UTokyo in the spring and now I've started my PhD. Hit me up if you want to go skiing or need any Japan tips!

張 远尘 (ZHANG, Kevin)

- カナダ
- 学部 研究生
- フィールド社会技術学
- The analysis of the effect of Agricultural Production Risk Control and Outsourcing Decision – Based on the Consumer Preferences
- Shanghai Jiao Tong University
- 水泳, ウクレレ, ロック, J-POP, 散策
- チョウケブンと申します。出身は中国広東省ですが、カナダ国籍です。大学時代は金融学を専攻しました。今は地域資源計画学ゼミナールの研究生です。修士試験に合格することを目標としています。よろしくお願いたします。

菅 传真 (JIAN, Chuanzhen)

- 中華人民共和国
- 学部 研究生
- 土壤立地学
- 重金属
- Qingdao Agricultural University
- 旅行, 撮影, 異文化体験
- 学部生の時、野菜の育種と栽培及び植物の生育条件と病害に関する研究をしました。出身地は農村なので、幼い頃から自然や植物に強い興味を持っています。大学に進学して農業のことを学び始めました。新しい農業知識を勉強するにつれ、自然への興味が深まりました。現在は東北大学で新しい農業技術を勉強できることが楽しいです。優秀な成績を目指して頑張ります。日本の生活に慣れ、いろいろなところに行くことができたなら素晴らしいと思います。

俞 博云 (YU, Boyun)

- 中華人民共和国
- 学部 研究生
- 地域資源計画学
- Study on the Application of Remote Sensing Images to Coastal Aquaculture Industry
- 太原理工大学
- プログラミング, ダンス, テコンドー
- 私は積極的な人だと言われます。学部生の頃、私は社会活動と勉強を両立し、ボランティア活動で貧困学生の勉強を助け、研究室で幾つかの研究課題に参加するなど、良い経験ができたと思っています。

雷 夢溪 (LEI, Mengxi)

- 中華人民共和国
- 学部 研究生
- 農業経営学
- 中国の食糧輸入貿易の仮想リソース推定及び環境効果分析についての研究——大豆を例にして
- 四川農業大学
- 日本のドラマとアニメ, K-POP ダンス, 文章を書くこと
- 雷夢溪と申します。この名前にした理由は父が沈括の書いた『夢溪筆談』という本が好きだったからです。出身地は四川省です。冬生まれなので、雪が好きです。性格は活発で外向的で、友達を作ることが好きです。学部

研究生として、入試に合格することに向けて一生懸命準備しています。よろしくお願いたします。

胡 欣怡 (HU, Xinyi)

- 中華人民共和国
- 学部 研究生
- 環境経済学
- A Study on Valuation of Satoyama by Choice Experiment Method - A Case Study on the Conservation of Satoyama in Sendai City
- 厦門大学
- 映画, コーヒー, K-POP
- 胡 欣怡と申します。中国の福建省出身です。今は環境経済学研究室の研究生です。これからの東北大学での留学生活を楽しみにしています。日本語のレベルと研究能力を向上させたいです。よろしくお願いたします。

李 俊婕 (LI, Junjie)

- 中華人民共和国
- 学部 研究生
- 食品化学
-
- Nanjing Agriculture University
- Guitar, Singing & Cooking
- Hello, my name is Li Junjie. I'm graduated from Nanjing Agriculture University, and I'm so happy to be Tohoku University's research student. Now I'm doing research on food chemistry. My hobby is Singing and Music. I hope all goes well in my future life.

姚 昊雨 (YAO, Haoyu)

- 中華人民共和国
- 学部 研究生
- 国際開発学
-
- China Agricultural University
- Piano, Traveling & Take Photos
- 初めまして！河北省出身のYAO HAOYUです。学部生の時、日本の様々な農業から多くを学んだので、日本でさらに農業の知識を勉強したいです。将来はその身につけた知識で、社会の役に立ちたいです。よろしくお願いたします。

陳 一帆 (CHEN, Yifan)

- 中華人民共和国
- 学部 研究生
- 環境経済学
- 農村の水質汚染とその管理に対する中国農民の認識態度の実証研究
- 北京農学院
- Listening to Music, Traveling & Playing Games
- My name is CHEN YIFAN, チンイチハン in Japanese. I'm an extraverted people who likes socialize. My hobby is listening to music, playing games and traveling. Since I'm a research student now, I don't have a particular research theme, but I'm pretty interested in research of the pollution of some countryside.

おう しゅう
王 思宇 (WANG, Siyu)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 地域資源計画学
4. ファミリービジネスにおける社会情緒的資産が事業多角化戦略への影響—農業経営を中心に
5. University of Science and Technology Beijing
6. Photography, Traveling & Fishing
7. Hello everyone, my name is Wang Siyu. I am an outgoing girl who like participating different interesting activities. I have a wide range of interests, such as dance, sing songs and photography. I enjoy every beautiful things, especially scenery. Ok, that is a little about me. Thank you for your listening.

ゐ しゅんしん
呉 俊辰 (WU, Junchen)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 沿岸フィールド生物生産学
4. 日本および中国沿岸におけるクルマエビの遺伝的集団構造に関する研究
5. 中国海洋大学
6. 音楽, アニメ
7. 皆さん、こんにちは！今は沿岸フィールド生物生産学実験室の学部研究生です。アニメと日本料理が大好きで、日本へ留学に来る決心をしました。みんなと仲良くなりたいです！よろしくお願いします。

りい びんちゅあん
李 品椽 (LEE, Pin-Chuan)

1. 中華民国
2. 学部研究生
3. 食品化学
4. -
5. Taipei Medical University
6. Take a day trip, Go jogging & Watch videos on Netflix and YouTube
7. Hello! My name is 李品椽. I'm from Taiwan, a place famous for its delicious cuisines. I love to explore places I've never been before. As an international student, it's my pleasure to be here, and I'd love to know Japan more. I will enjoy the graduate school journey at Tohoku University!

きよ りん
許 林 (XU, Lin)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 動物環境管理学
4. Molecular Epidemiology of Microbes from the Wild Animals
5. South China Agricultural University
6. 旅行, 撮影, ビデオゲーム
7. 許林と申します。中国の福建省出身です。幼い頃から生物学に興味を持っていたので、将来は生物学関連の仕事に就きたいです。川渡は風景が綺麗でいいところです。どうぞよろしくお願いします。

か なん
何 楠 (HE, Nan)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 酵素化学
4. -
5. Nanjing Tech University
6. Painting
7. My name is HE NAN. I come from China. I like painting and cooking. I want to study at TOHOKU University

こん いめい
黄 依梅 (HUANG, Yimei)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 国際開発学
4. Comparative analysis of operation mode and consumer buying behavior of fresh agricultural products online shopping platform in China and Japan
5. Sun Yat-sen University
6. Singing & Reading
7. Hello, my name is Huang Yimei. I am graduated from Management Science of Sun Yat-sen University. I am very glad to gain the opportunity to further my education in Tohoku University. Hope to enjoy this valuable learning experience and make friends with all of you.

り ていぎよく
李 廷玉 (LI, Ting Yu)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 地域資源計画学
4. フィールド社会技術学
5. 台湾中国文化大学
6. 運動, バドミントン, 旅行
7. 初めまして、リテイギョクと申します。中国遼寧省出身の研究生です。初めて日本に留学しに来たので、東北大学の皆さんと友達になりたいと思っています。東北大学で勉強できて嬉しいです。博士になるために一生懸命に頑張るつもりです。どうぞよろしくお願いします。

しゅ れいさん
朱 麗珊 (ZHU, Lishan)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 国際開発学
4. The influence of consumers' perception of processed rice products on rice consumption
5. Guangdong Peizheng College
6. ヨガ, 水泳, 映画
7. 初めまして、農学研究室の学部研究生、朱麗珊と申します。出身は中国の広東省です。日本の文化がずっと好きなので、東北大学で勉強でき、とても嬉しいです。趣味はヨガと水泳です。平日は映画とアニメを観ることが好きです。どうぞよろしくお願いします。

楊 婧秋 (YANG, Jingqiu)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 地域資源計画学
4. 日本の集落営農組織及び中国農村末端組織の展開と改善に関する考察
5. 揚州大学
6. 映画, ゲーム, 旅行
7. 楊婧秋と申します。東北大学で勉強できることを光栄に思います。これからの仙台での生活を楽しみにしています。どうぞ宜しくお願いします。

靳 文琦 (JIN, Wenqi)

1. 中華人民共和國
2. 学部研究生
3. 動物生殖科学
4. Mechanisms of sperm production in mammals
5. Changchun Sci-Tech University
6. Movie, Music & Swimming
7. Hello, everyone. My name is Jin wenqi. My hometown is Harbin, located in northeast China. My major is Animal Reproductive science. I like to travel during my holidays. And I am happy to study in Tohoku University. I hope we can be friends in here.

郭 穎楠 (GUO, Yingnan)

1. 中華人民共和國
2. 大学院研究生
3. 食品化学
4. β -1,3-glucan が実験的食アレルギーマウスの発症に及ぼす影響
5. 岡山大学
6. 水泳, アニメ, デザート
7. 皆さん、こんにちは！中国から来たカクです！日本に住んでもう3年ぐらいます。出身大学院は岡山大学で、今は研究生として東北大学で勉強しています。研究所属は農学研究科食品化学研究室で、主に食品成分のアレルギー反応の影響を課題として研究しています。趣味は少ないので、研究室以外の時間はほぼ家にいます。週末は好きなドラマ、映画あるいはアニメを見て、時間があればデザートを作って、一日中ごろごろします。旅行も結構好きで、毎年春休みと夏休みは友達と一緒に旅にでます。仙台に住んでももなく一年です。この町は綺麗で、賑やかです。たくさんの観光地へ遊びに行きました。これからこの周辺へ行きたいので、もっと友達が欲しいです。

丁 朋朋 (DING, Pengpeng)

1. 中華人民共和國
2. 大学院研究生
3. 水産資源生態学
4. Fisheries Biology and Ecology
5. Shanghai Ocean University
6. Swimming, Cooking & Sleeping
7. Hey everyone, I am DING PENG PENG, come from Shanghai, China. I graduated from College of Marine Science, Shanghai Ocean University. I am a research student of Fisheries Biology and Economy Laboratory, I mainly research the

fisheries biology of the blue sharks. In my spare time, I like to go to the gym and my favorite is swimming.

曹 辰 (TSAO, Chen)

1. 中華民国
2. 特別研究生
3. 環境経済学
4. ー
5. 国立台湾大学
6. 温泉旅行, 料理, 運動
7. 皆さんこんにちは、曹辰と申します、リサと呼んでください。台湾からの交換留学生です。今、日本語を頑張っています。日本での留学生活を楽しみにしています。よろしくお祈りします。

ANTHONY, Colin Jeffrey

1. アメリカ合衆国
2. 特別研究生
3. グローバル農学教育 (ユニット)
4. Cnidarian Evolution and Coral Reef Ecology
5. Northwest Missouri State University
6. Scuba diving, Creative photography & Poetry
7. I am visiting from the University of Guam. There, I specialize in coral reef functional ecology, evolution, and symbiosis. I've come to Tohoku University to learn broadly applicable "omics" techniques hoping to integrate it into applicable local workflows.

劉 臻 (LIU, Chen)

1. 中華民国
2. 特別研究生
3. 食品機能分析学
4. Analysis of lipid peroxidation and its consequences
5. Taipei Medical University
6. • Playing badminton, climbing and doing the yoga.
• Cook cuisine and enjoy them.
• Drawing, singing and making the handmade card.
7. Hi everyone! My name is Liu Chen, and I come from Taiwan. I like to try new things and know more about the world better. I enjoyed life in Japan, and I felt happy about this decision I made. 'Success is liking who you are, liking what you do, and liking how you do it.' I love this quote because it gives me much strength.

RAYA-TONETTI, Maria Fernanda

1. アルゼンチン共和国
2. 特別訪問研修生
3. 動物食品機能学
4. Respiratory commensal bacteria as modulators of immune responses mediated by innate immune cells and their impact on respiratory infections
5. Faculty of Biochemistry, Chemistry and Pharmacy. National University of Tucuman
6. Spend time with my children, Travelling & Cooking
7. I have a Ph.D. in Biological sciences. I am currently doing a postdoc in respiratory immunology. My goal is to help improve people's health. Being at Tohoku University has been an enriching experience both personally and professionally. People in Japan are very friendly and I am fascinated by the culture of this country.

さくろる じゃしんと あるふれつど
SACUR, Jacinto Alfredo

1. アルゼンチン共和国
2. 特別訪問研修生
3. 動物食品機能学
4. Role of intestinal epithelial cells as key players in the innate immune response induced by viral enteric infections.

5. School of Biochemistry, Chemistry and Pharmacy – National University of Tucumán
6. Trekking , Traveling, Learning about new cultures, Baking & Theatre
7. I'm thrilled to be a student at Tohoku University. I'm passionate about my research in mucosal immunology, this will be a great experience for me and it will help me to deepen my PhD studies. Sendai city is beautiful and the people are really kind and warmfull.

れいわ ねんど がくじゆつこうりゆうきようていこうかん こうりゆう かつどうじっせきほうこく
令和4年度学術交流協定校間交流および活動実績報告

ようしゅうだいがく ちゅうごく
揚州大学（中国）

どうぶつきのうけいたいがくぶんや きょうじゆ のちとも のり
動物機能形態学分野 教授 野地 智法

After / With コロナの時代における新しいスタイルの国際交流として令和3年度より始まった、東北大と揚州大との合同研究発表セミナー“International Joint Seminar Yangzhou univ. × Tohoku univ.”は、今回で3回目の実施となりました。本セミナーは東北大学知の創出センターの支援を賜り、知の館・レクチャーシアターの設備を活用したオンライン・オンサイトのハイブリット形式にて開催されました。今回は東北大学・動物機能形態学研究室から2名（高田裕希さん、久松基史さん）、揚州大学・趙国琦教授の研究室から2名（Zhiqiang Chengさん、Maocheng Jiangさん）の計4名が研究発表を行いました。オンライン化によって頻繁に顔を合わせて学術交流を行えるようになったことで、これまで以上に相互理解が深まっていることを実感しております。



■ ^{だいがく} IPB大学 (旧ボゴール^{のうかだいがく}農科大学, インドネシア) ■

えいようがくぶんや きょうじゆ しら かわ ひとし
栄養学分野 教授 白 川 仁

えいようがくぶんや ^{だいがく} IPB大学は、これまでの^{きやうどうけんきゆうせいか}共同研究成果を下記の^{か き}共著論文として^{はつびやう}発表しました。

- 1) Agista AZ, Tanuseputero SA, Koseki T, Ardiansyah, Budijanto S, Sultana H, Ohsaki Y, Yeh C-L, Yang S-C, Komai M, Shirakawa H. Tryptamine, a microbial metabolite in fermented rice bran suppressed lipopolysaccharide-induced inflammation in a murine macrophage model. Int. J. Mol. Sci. (2022) 23, 11209.
- 2) Safrida S, Budijanto S, Nuraida L, Priosoeryanto BP, Saepuloh U, Marya SS, Ardiansyah, Shirakawa H. Fermented Black Rice Bran Extract Inhibit Colon Cancer Proliferation in WiDr Cell Lines. Food Sci. Technol. (2022) 42, e14422.
- 3) Astuti RD, Fibri DLN, Handoko DD, David W, Budijanto S, Shirakawa H, Ardiansyah. The volatile compounds and aroma description in various fermented and non-fermented rice bran. Fermentation (2022) 8, 120.
- 4) Nadhifah AM, Fibri DLN, Handoko DD, David W, Budijanto S, Shirakawa H, Ardiansyah. The volatile compounds and aroma profile of pigmented rice bran after fermentation. Curr. Res. Nutr. Food Sci. (2022) 10, 145-170.

しよくひんきのうぶんせきがくぶんや きょうじゆ なか がわ きよ たか
食品機能分析学分野 教授 仲 川 清 隆

^{がつ}5月から ^{がくぶけんきゆうせい}Aldila Akmal MAHDI さんが学部研究生として^{しよくひんきのうぶんせきがくぶんや}食品機能分析学分野に^{にゆうしつ}入室して、ポリフェノールにつ^{けんきゆう}いての研究をはじめました。Aldila Akmal MAHDI さんは2023年4月に^{ねん がつ}大学院前期課程に^{しんがく}進学して、^{けんきゆう おこ}研究を行なう^{よてい}予定です。

■ ^{だいがく} ガジャマダ大学 (インドネシア) ■

こくさいかいはつがくぶんや きょうじゆ
国際開発学分野 教授 Jamhari

Hello everyone, my name is Jamhari. I am from Indonesia and work as professor at Gadjah Mada University in Yogyakarta Province (closed to Borobudur Temple). Now I join as a visiting professor of International Development Studies Laboratory, Department of Agricultural Economics, Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University. I am an agricultural economist, earned my PhD degree from Tohoku University in 2005. I am very proud to be alumni of Tohoku University. I get many inspirations during and after study at Tohoku University, not only in academic activities such as teaching and research, but also the culture of Japanese people.

I join to several collaborations before and after my study period at Tohoku University such as research in sustainable agriculture in Indonesia under JSPS core university program 1998-2008, research in institutional arrangement of agricultural and market development 2009-2011, hosting the Tohoku University agricultural economics student field trip to Indonesia, hosting field trip and seminar of environmental leadership program of Tohoku University liaison office in Indonesia. I have published several books and journals under that collaboration. Now, during my program as visiting professor I join to seminar of master and PhD student, write a joined paper to be presented in international conference of Asian Society for Agricultural Economist (ASAE) and also learn and do research about community farming and agricultural cooperative in Japan. I visit community farming and agricultural cooperative in Miyagi, Yamagata, Shimane and Iwate Prefecture.

だいがく
■ ブラウিজヤヤ大学 (インドネシア) ■

こくさいかいはつがくぶんや きょうじゆ ふゆ き かつ ひと
国際開発学分野 教授 冬 木 勝 仁

ブラウিজヤヤ大学と東北大学は2014年9月に大学間学術交流協定を締結しましたが、農学研究科との協定はそれ以前の2007年2月に締結しています。ここ数年では、2020年10月にブラウিজヤヤ大学からリンケージプログラムの大学院生1名が修士2年次に編入し、2021年9月に修了した実績はありましたが、教員による直接の往来は2019年2月21日～23日に冬木勝仁教授が訪問したのを最後に、コロナ禍により途絶えていました。ようやく外国との往来が徐々に可能になり、2022年10月18日にブラウিজヤヤ大学の農工学部から Imam Santoso 学部長をはじめ7名の教員が農学研究科を訪問され、北澤春樹研究科長、白川仁国際交流委員長、そして協定の世話役教員である冬木勝仁教授との間で、今後の教育・研究交流について懇談しました。写真は懇談の際に撮影したものです。懇談では、これまで継続的に実績のある



記念品贈呈

「東北大学・インドネシア政府間リンケージマスタープログラム」によるブラウিজヤヤ大学からの学生受け入れに加え、本学からの学生派遣や共同研究についても検討することを話し合いました。



懇談の様子



集合写真

たいわんたいべい いがく だいがくこうしゅうえいせいえいようがくいん たいわん
■ 台湾台北医学大学公衆衛生栄養学院 (台湾) ■

えいようがくぶんや きょうじゆ しら かわ ひと
栄養学分野 教授 白 川 仁

栄養学分野と台湾台北医学大学公衆衛生栄養学院は、これまでの共同研究成果を下記の共著論文として発表しました。

- 1) Agista AZ, Tanuseputero SA, Koseki T, Ardiansyah, Budijanto S, Sultana H, Ohsaki Y, Yeh C-L, Yang S-C, Komai M, Shirakawa H. Tryptamine, a microbial metabolite in fermented rice bran suppressed lipopolysaccharide-induced inflammation in a murine macrophage model. Int. J. Mol. Sci. (2022) 23, 11209.
- 2) Chen T-Y, Chen Y-L, Chiu W-C, Yeh C-L, Tung Y-T, Shirakawa H, Liao W-T, Yang S-C. Effects of the water extract of fermented rice bran on liver damage and intestinal injury in aged rats with high-fat diet feeding. Plants (2022) 11, 607.

しよくひんきのうぶんせきがくぶんや きょうじゆ なか がわ きよ たか
食品機能分析学分野 教授 仲 川 清 隆

2022-2023年にかけて、交換留学生として Chen Liu さんが食品機能分析学に来室しました。当分野の食品機能解析技術、特に質量分析を用いた脂質解析方法を学びました。

しよくひんかがくぶんや きょうじゆ と だ まさ こ
食品化学分野 教授 戸 田 雅 子

10月から李品椽さんが学部研究生として食品化学分野に入室して、藻類に含まれる多糖類の免疫機能性についての研究をはじめました。李品椽さんは4月に大学院前期課程に進学して、研究を行なう予定です。

だいがくせいぶつか がくぶ
ダッカ大学生物科学部 (バングラディシュ)

えいようがくぶんや きょうじゅ しら かわ ひとし
栄養学分野 教授 白 川 仁

えいようがくぶんや だいがくせいぶつか がくぶ きょうどうけんきゅうせい か き きょうちよろんぶん はつびょう
 栄養学分野とダッカ大学生物科学部は、これまでの共同研究成果を下記の共著論文として発表しました。

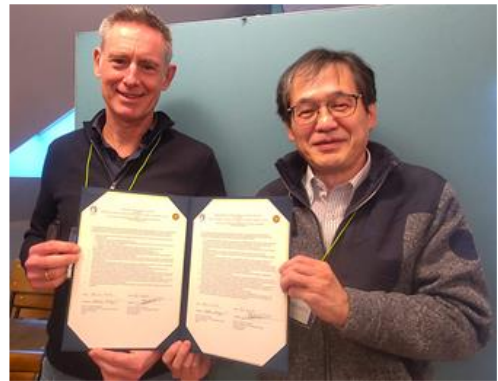
Shiozawa K, Maeda M, Ho H-J, Katsurai T, Howlader MZH, Horiuchi K, Sugita Y, Ohsaki Y, Agista AZ, Goto T, Komai M, Shirakawa H. Biotin enhances testosterone production in mice and in mouse testis-derived cells. *Nutrients* (2022) 14, 4761.

だいがく どうぶつか がく けんきゅうか しよくぶつか がく けんきゅうか
ワーゲニンゲン大学 動物科学研究科・植物科学研究科 (オランダ)

だいがく
ユトレヒト大学 Future Food Utrecht (オランダ)

どうぶつきのうけいたい がくぶんや きょうじゅ の ち とも のり
動物機能形態学分野 教授 野 地 智 法
 しよくぶつびより がくぶんや きょうじゅ たか はし へで き
植物病理学分野 教授 高 橋 英 樹

とうほくだいがくのうがくけんきゅうか とオランダのワーゲニンゲン大学・ユトレヒト大学などの拠点校・協力校は、平成29年度から日本学術振興会研究拠点形成事業(先端型)の支援を受け、共同研究と人材交流を行ってきました。令和4年度は事業の最終年度にあたるため、令和5年1月16日～18日にワーゲニンゲン大学において総括シンポジウムを行いました。日本側からは、教員と大学院生16名が参加し、オランダ側からはワーゲニンゲン大学10名、ユトレヒト大学1名が参加しました。動物免疫、食品免疫、植物免疫、海洋科学、シンクロトロンなどに関する共同研究成果の発表と、今後の共同研究のより一層の発展に向けた議論がなされました。



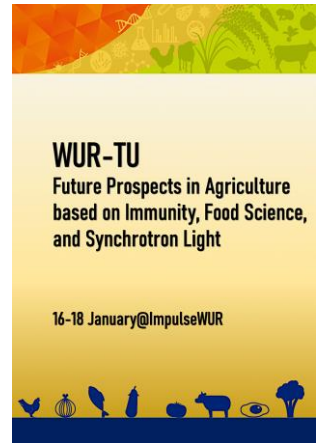
とうほくだいがく ユトレヒト大学 学術協定が延長される

大学院生として参加した、佐々木稜太君 (D2: 植物病理学分野)、山内清哉君 (D2: 動物機能形態学分野)、勅使河原杏莉さん (M2: 動物機能形態学分野) も、日頃の研究成果を発表しました。3名は、東北大学災害科学・安全学国際共同大学院プログラム (GP-RSS) にも参加しており、ワーゲニンゲン大学は GP-RSS の海外連携校としても登録されております。コロナ禍で多少の停滞を余儀なくされたワーゲニンゲン大学との国際交流をさらに発展させるべく、その具体的な方法を協議することができました。

また、東北大学-ユトレヒト大学の学術交流協定の延長が承認され、ワーゲニンゲン大学とも学術交流協定延長の話し合いが進んでいることから、今後、さらに東北大学とワーゲニンゲン大学・ユトレヒト大学の交流が活性化されることが期待されます。



全体シンポジウム終了後の集合写真



アブストラクトブックの表紙

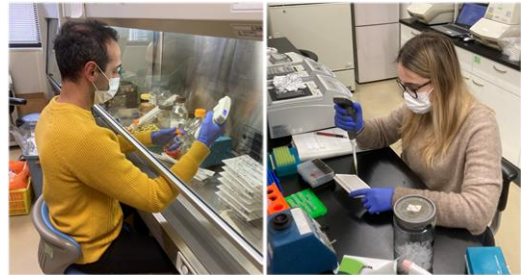
こくりつにゆうさんきんけんきゅうしょ
■ アルゼンチン国立乳酸菌研究所 (CERELA-CONICET, アルゼンチン) ■

どうぶつしょくひんきのうがくぶんや きょうじゆ きた さわ はる き
動物食品機能学分野 教授 北 澤 春 樹

本年度は、3年ぶりに双方向の滞在による国際共同研究と学术交流を計画し、実施している。具体的には、アルゼンチン拠点より、Julio Villena博士が東北大学外国人研究者招聘フェローシップ制度により、Maria Guadalupe Vizoso Pinto博士、大学院生の Jacinto Alfredo Sacur さんと Maria Fernanda Raya Tonetti さんがそれぞれ研究拠点形成事業のサポートにより来日され、2022年9月より3ヶ月間（Vizoso Pinto博士は1ヶ月間）、食と農免疫国際教育研究センター（CFAI）の畜産免疫部門のメンバーを中心に国際共同研究ならびに学术交流を行いました。滞在中、11月25日（金）に開催されたCFAI Special Seminarでは、乳酸菌の粘膜免疫機能性に関わる研究拠点形成事業の成果について大変興味深い講演をしていただきました。さらにこれまでの共同研究成果について原著論文を共同執筆し投稿および公表すると共に、新たな国際共同研究の立案と具体的な計画について打合せを行い、今後の展開に向けた大変有意義な時間を共有することができました。また、JacintoさんとFernandaさんは、乳酸菌の粘膜免疫機能性を基盤としたワクチン開発に関する基礎的研究や新たなインビトロ評価系の構築を進め、これまでの研究成果と合わせて原著論文の作成および投稿に貢献しました。本研究科の学生とは研究以外にも、文化的な国際交流を積極的に行うことができ、大変貴重な機会になりました。来年2月には、動物食品機能学分野から博士後期課程の大学院生が、CERELA-CONICETにおいて2ヶ月ほど国際共同研究を推進する予定で、両機関における益々の学术交流と国際共同研究の発展が大いに期待されます。今回の国際共同研究ならびに学术交流において、ご援助頂きました日本学術振興会研究拠点形成事業ならびに東北大学外国人研究者招聘フェローシップ制度にこの場をかりて感謝申し上げます。



CFAI Special Seminar 講師の皆さんとの集合写真



研究風景 (左: Jacintoさん、右: Fernandaさん)



学生交流

■ カリフォルニア大学デービス校 (アメリカ) ■

しよくひんきのうぶんせきがくぶんや きょうじゆ なか がわ きよ たか
食 品 機 能 分 析 学 分 野 教 授 仲 川 清 隆

しよくひんきのうぶんせきがくぶんや ねん
食 品 機 能 分 析 学 分 野 では、2015年より UC Davis の Food Science and Technology の Ameer Taha 准 教 授 と
きょうどうけんきゆう おこ
共 同 研 究 を 行 な っ て お り、2022年 には 下 記 に 示 す 共 著 論 文 を 2報 発 表 し ま し た。

さら れんけい とうぶんや しゅうし ねん わたなべしゅう ねん がつ げつかん ほうし ねんせい くすもといぶき
更 なる 連 携 の た め、当 分 野 か ら、修 士 1年 の 渡 邊 翔 さ ん が 2022年 7月 より 8 ヶ 月 間、博 士 1年 生 の 楠 本 惟 吹 さ ん が
2022年 8月 より 1年 間 研 究 留 学 し て い ま す。

わたなべ びょう ししつたいしやいじょう かん けんきゆう くすもと しよくひんちゆうししつさんかきこう かん
渡 邊 さ ん は、ア ル ツ ハ イ マ ー 病 に お け る 脂 質 代 謝 異 常 に 関 す る 研 究、楠 本 さ ん は、食 品 中 脂 質 酸 化 機 構 に 関 す
る 研 究 を 進 め て い ま す。

1. Shen Q, Otoki Y, Sobel RA, Nagra RM, Taha AY. Evidence of increased sequestration of pro-resolving lipid mediators within brain esterified lipid pools of multiple sclerosis patients. *Mult Scler Relat Disord.* (2022) 68, 104236.
2. Sylvestre DA, Otoki Y, Metherel AH, Bazinet RP, Slupsky CM, Taha AY. Effects of hypercapnia / ischemia and dissection on the rat brain metabolome. *Neurochem Int.* (2022) 156, 105294.